

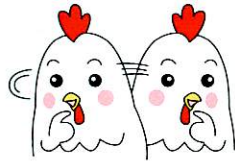
病気や事故の後のこんな症状は**高次脳機能障害**かもしれません
あなたの身近にこんな症状の方はいませんか？

覚えられない



記憶障害

気が散りやすい



注意障害

ささいなことで怒り出す



感情コントロール低下

言葉が出にくい
人の話が理解できなくなった



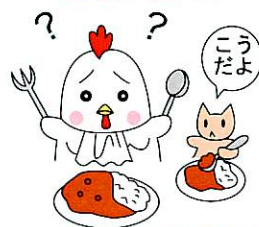
失語

段取りが悪い



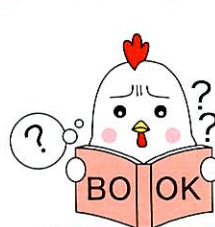
遂行機能障害

道具が使えない



失行

見ているものが分からない



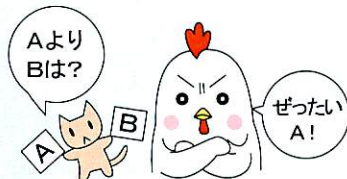
失認

どこが悪いか自覚がない



病識欠如

こだわりが強い



固執性

片側を見落とす



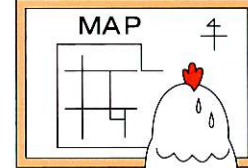
半側空間無視

人間関係を作るのが苦手



対人技能拙劣

場所が分からない



地誌的障害

自分では何もしようとしない



自発性の低下

我慢ができない



欲求コントロール低下

子供っぽくなった



依存性・退行

落ち込んで何もできない



抑うつ

これらの症状は重複してみられることがあります

高次脳機能障害とは・・・

一原因となる主な疾患一

- 脳の血管が切れたり、つまったりすること
(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など)
- 脳が傷つけられたり、圧迫されたりすること
(交通事故、転落事故、スポーツ、暴力など)
- 細菌やウイルスの感染により、脳が炎症をおこすこと
(ウイルス性脳炎、髄膜炎、脳腫瘍等)
- 中毒性・代謝性の疾患
(アルコール、ビタミン欠乏症、一酸化炭素、低酸素脳症等)
- その他の疾患
(脳腫瘍、多発性硬化症、膠原病等)

事故や病気によって脳にダメージを受けると、新しいことが覚えにくくなったり、意欲が低下したり、感情のコントロールが難しくなるなどのため、社会生活の様々な場面で問題が生じることがあります。このような後遺症を高次脳機能障害と言います。

目に見えにくい障害のため、社会の理解が得にくく、現行の福祉制度を利用することが難しい点が大きな問題となっています。

■ つばさの設立

平成14年11月、高次脳機能障害に悩む3家族が集まり、日常生活の困難さや将来の不安、障がいについてはなしあったことがスタートでした。

■ つばさの活動目的

高次脳機能障害が社会に理解され、この障がいがあってもその人らしく生きて行くことが出来るよう、皆様の相談に応じて、地域で安心して暮らせるように、医療、福祉、就労、教育などの関係機関と連携し支援を行うことを目的とし、皆で力を合わせてがんばっています。

■ つばさの活動内容

・月1回の定例会

日時：第3日曜日 午後2時～4時頃

場所：ほっとあんしんの家 *変更となる
場合があり
(金沢市赤土町二13-1)

内容：相談、情報交換などをフレンドリーに話し合っています。

・キャンプ、料理教室などのイベント

・会報の発行

・講習会の開催、勉強会への参加

・相談援助活動 などです。

.....

石川県内の高次脳機能障害支援拠点機関

石川県高次脳機能障害相談・支援センター

電話：076-266-2188

※専門職による日常生活、就学・就労、医療福祉サービス等に関する相談支援を行っています。

多くの人々の願いや尽力によって助かった命を悔やむことのないよう、「本当に助かってよかった」と心から言えるように、ともに歩いていきませんか？

どうかひとりで悩まないで下さい

同じ思いをもった当事者・家族がいます

お気軽に定例会に足を運んでみてください。

入会のご案内

●年会費

正会員(当事者及び家族)・・・5,000円

賛助会員(個人)・・・1口 1,000円

”(企業)・・・1口 5,000円

●会費の振込先

北陸銀行 金沢南中央支店

普通預金 5126720

口座名 家族会つばさ

●連絡先

〒921-8164 石川県金沢市久安2丁目429-2

あおいとりケアサービス内

NPO法人 高次脳機能障害患者と家族の会つばさ

[電話] 076-247-5011

[メール] kouzinoutubasa@yahoo.co.jp

※一般社団法人日本損害保険協会リハビリテーション講習会助成金を受けて作成しました。

つばさ



脳梗塞や脳出血後、交通事故などの脳外傷後に以前と人格が変わってしまったり、物覚えが悪くなってしまうと感じたことはありませんか？
その人は高次脳機能障害かもしれません

NPO法人

高次脳機能障害

患者と家族の会つばさ